

日本原子力学会 標準委員会
基盤応用・廃炉技術専門部会 放射線遮蔽分科会 遮蔽材料標準作業会
第7回 議事録

1. 日時：平成27年9月18日(金) 13:30～17:00
2. 場所：三菱重工品川ビル 会議室
3. 出席者：(11名：敬称略、順不同)
木村(フジタ)、奥野(安藤ハザマ)、坂本(ATOX)、天野(CTC)、田中(エネルギー総研)、河野(日立GE)(月山代理)、中田(MHI-NS-ENG)、廣内(東芝)、尾方(MHI)、平尾(海技研)、上松(東芝)
4. 配布資料
SMA7-1 標準化作業の基本的流れメモ
SMA7-2 遮蔽材料作業会 標準課作業計画
SMA7-3 遮蔽材料標準作業会での活動
SMA7-4 遮蔽計算用コンクリート組成の検討
SMA7-5 遮蔽材料作業会 線量試算(途中経過)
SMA7-6 感度解析G 第4回打合せ 線量試算(途中経過)
SMA7-7 モンテカルロ計算進捗状況
SMA7-8 日本原子力学会標準 放射性遮へい計算のための線量換算係数：2010
5. 議事
 - ・感度解析Grから計算の途中経過の報告があった。
 - ・現在は石灰岩骨材を用いたコンクリートの使用も増えているため、骨材として石灰岩を用いたコンクリートと普通骨材を用いたコンクリートの2種類の標準を作成するかどうか、5年後に標準を改定する事も念頭に置いて今後議論する。

次回会合

作業会 10月30日(金) 13:30～ 原子力学会会議室